

## 基本情報

国名	セルビア
その他の国名（国名で「その他」を選択した場合）	
大学名	ベオグラード大学
その他の大学名（大学名で「その他」を選択した場合）	

## 所属

言語文化学部・国際社会学部・大学院を選択)	国際社会学部
各学生の専攻する地域言語一覧より選択	ドイツ語
学年	4
留学時学年を選択	4

## 留学先

学部	文学部
留専攻	セルビア語

## 留学期間

開始	2019/2/15
終了	2020/2/1

## 留学前

留学の目的	セルビア語学習 歴史学の勉強・情報収集 関心対象とする地域を実際に訪れること
-------	--

## 求められた語学力

英語TOEFL	
英語	
その他	
レベル	

## 情報収集方法

その他	
参考になるHP	Serbian walker、ベオグラード大学faculty of philosophyのHPからstudent→Information packetにいくと割と生活情報も載ってます

## 留学準備

ビザ申請を始めた時期	2月
ビザ申請方法	現地で申請します。大学側から必要書類を受け取り自分で警察署に行って申請します。警察署にはセルビア語が堪能な方を一緒に連れて行きましょう。必要書類は担当者によって言うことが違い、大抵一回ですんなりとは通りませんがビザが取れないと言うこともまたないのであまり心配しなくて大丈夫です。
航空券を準備した時期	12月
航空券準備方法	インターネットで買いました
履修登録を始めた時期	2月
履修登録方法	事前にLearning Agreementで取りたい科目を記入し、現地到着後学部の留学生担当課の方に連絡をして必要書類を受け取りました。その後学部のšalterで学生登録をするのでe-studentシステムのIDが得られるのでオンラインでログインすると申請した科目の登録がされています。履修登録の時期であればe-studentから自分で登録も可能です。*学部によってシステムがかなり異なるので要相談
入寮申込みを始めた時期	
入寮申込み方法	派遣留学の申し込み書類を出したところAcceptance letterに割り振られた寮の名前が書いてありました。
住居探しを始めた時期	
住居探し方法	
保険に加入した時期	12月
保険加入方法	外大の提示する海外旅行保険に加入しました
予防接種を受けた時期	
予防接種の種類	
語学強化を始めた時期	
語学強化方法	ニューエクスプレス セルビアクロアチア語
その他の準備を始めた時期	

その他の準備内容

留学中

学年暦

2月  
中旬から夏学期授業期間開始

4月  
下旬にイースター休みあり

5月  
5月末に夏学期授業期間終了

6月  
テスト期間開始

7月  
7月下旬～8月末夏季休業

9月  
テスト期間

10月  
冬学期授業期間開始

12月  
12月末冬学期授業期間ほぼ終了

1月  
1月上旬クリスマス休みあり

1月  
1月下旬テスト期間開始

2月  
テスト期間

留学生科目

科目名	Serbian as a foreign language
使用言語	セルビア語
科目名	
使用言語	

学部・大学院科目

受講	可
受講可→聴講のみ/単位取得を選択	聴講のみ

学部・大学院科目

科目名	Contemporary German Language
使用言語	ドイツ語・セルビア語
科目名	Modern history of Europe
使用言語	セルビア語
科目名	Yugoslavia and the world during the interwar period
使用言語	セルビア語
科目名	Yugoslavian country, society and culture
使用言語	セルビア語
科目名	
使用言語	

居住環境

居住環境	学生寮
家賃	なし セルビア政府から支給されています
支払い方法	
部屋人数（人部屋）	2（留学生は基本2人部屋です）
家族・同居人（人）	

門限	なし
食事	寮と大学近くに学食があり、学生証に金額をチャージして利用することができます。留学生の場合毎月分のチャージを学生センターかKaraburmaの寮のオフィスに行くとしてもらうことができます
セキリティー	★ ★ ★ ☆ ☆ ★ ★ ★ ☆ ☆
全体の印象	★ ☆ ☆
大学までの距離	Milana Rakića 77 Studentski dom Rifat Burdžović
大学までの所要時間	トロリーバスで30~40分ぐらいです が、ひどい渋滞の時やバスが全然こない時は1時間くらいかかることもあります。時間に余裕を持った方がいいです。
応募方法	勝手に割り振られていたので応募はしませんでした。入寮日より前に寮の人に自分がいつ到着するか連絡をした方が確実です。現地にいらっしゃる外大のGlobal Japan Officeの担当教員の方に連絡して伝えておいてもらうか、自分で直接寮に連絡するかの方がいいと思います。
近隣施設	銀行 病院 スーパー
その他の近隣施設)	運動施設、市場
住居にあった設備	机・椅子 (部屋) キッチン (部屋) ベッド (部屋) 冷蔵庫 (部屋) 本棚 (部屋) シャワー (部屋) クローゼット (部屋) バスタブ (部屋) 洗面台 (部屋) インターネット (部屋) ランドリー (共有) 冷暖房 (共有) トイレ (部屋)
その他住居にあった設備	テレビ (部屋)、自習室、コーヒーの自動販売機、守衛室 (基本的に24時間入り口に守衛さんがいるので何か困ったり設備が壊れたりしたらそこに言うといいです) * 平日はほぼ毎朝おばちゃん達が部屋の掃除にきてゴミを回収してくれます。また毎週木曜日はシーツ、タオル、枕カバーなどの交換があります

#### 治安状況

住居周辺の評価	★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ☆
大学周辺の評価	★ ★ ☆
気をつけるべき点	治安は非常に良く夜に1人で出歩いても全く心配はないですが、観光地・バス停・混んだバスの車内などでスリに気をつけるに越したことはありません。

#### 学内環境

食堂の評価	★ ★ ★ ☆ ☆
-------	-----------------------

食堂についてのコメント	季節に応じたセルビア料理が食べられて美味しいと思いますが、メニューが大体いつも同じなのと味が濃く量が多いです。朝昼晩3食食べることができます。
図書館の評価	★★★★☆
図書館についてのコメント	聖サヴァ教会の近くに国立図書館、カレメグダン公園の近くに市立図書館、法学部の近くに大学図書館があります。加えて文学部の建物には各階に学科ごとの図書室があります。非常に静かです。
インターネットの評価	★★★☆☆
インターネットについてのコメント	学内wifiにはeduroamがありますがパスワードがどこでわかるかは知りません。以前にどこかの大学でeduroamに接続したことがある人なら特に問題なく使えます。
売店・ブックストアの評価	☆☆☆☆☆
売店・ブックストアについてのコメント	文学部には小さなパンの売店があります。学部の入り口にも提出書類用紙や教科書を買っている小さな書店があります。
大学のサポートの評価	☆☆☆☆☆
大学のサポートについてのコメント	基本的に待っていても何も教えてくれないので、ビザ申請の必要書類、履修登録、単位認定、時間割、テストの登録、証明書発行など分からなければすぐに聞きにいきましょう。概して皆親切ですが事情を知っている人に当たらないとたらい回しにされます。担当者・責任者に直接聞きましょう。メールよりも直接行って話す方が確実です。
全体の印象) 評価	★★★★☆
全体の印象) についてのコメント	ベオグラード大学といっても、学部ごとに建物も大学の行政管理も異なりほとんど別個の大学として独立しています。私が授業を受けた文学部では最初に留学生担当の教授に会って書類をもらい学生登録をしてその後はオンラインで授業登録をしたりテストの登録をしたりすることができました。もう一つ授業を受けた哲学部の方ではLearning Agreementを出した後特に学部からの連絡はなく、聞きたい授業に直接行って教授の許可をとった後授業を聴講しました。テスト期間が終わったあと学部から連絡がきたのでどうやら単位認定をしたい場合は試験後個別で対応してくれるようです。情報の提示は少ないですが交渉すれば柔軟に対応してくれます。ただし、文学部の英文科や一部の理系の学部を除いて授業は基本的にセルビア語です。英語での授業は学部生ではほとんどないです。修士・博士の授業等は人数によっては開講されないこともあるので、学部生の留学生の人の中には政治学部や経済学部での履修を断られたという話も聞きました。

#### スケジュール

Weekday(放課後の過ごし方)	<p>授業の予習復習または課題</p> <p>洗濯(寮の洗濯機は予約制です。入り口から左手に入ってすぐのオフィスで7:00,10:00,13:00,16:00から選択してチケットを買います。一回150ディナール。乾燥機のチケットも買えます。指定の時間に洗濯室に行っておばちゃんに洗濯機を回してもらい、2時間または2時間半後に取りに来いと言われます。その時間以外は基本的に洗濯室は閉まっています。この洗濯に割と時間を取られます)</p> <p>友達とカフェ 散歩 博物館巡り</p>
Weekend(休日の過ごし方)	<p>旅行</p> <p>友達とカフェ ペラペラカフェ (ベオグラード大学の日本語科の学生と現地に住む日本人がただ日本語でおしゃべりする機会が月に1、2回設けられたりしています)</p>

おすすめスポット・旅行先など

ベオグラード中央バスターミナルから国内・国外各都市への長距離バスが出ています。鉄道はあまり機能していないので基本バス移動です。

時刻表はbeogradska autobuska stanicaのHPから

<http://www.bas.rs/>

近隣諸国、都市にバスで気軽に行くことができるので行けるうちに行きたいところを色々廻るのがおすすめです。セルビア第2の都市ノヴィサドはベオグラードからバスで1時間半ほどなので日帰りもでき、雰囲気もまた違うので訪れてみるといいと思います。

目標

1	セルビア語の上達
その成果 1	
2	歴史学科の講義を聴く
その成果 2	
3	中欧・バルカンの都市を見て廻る
その成果 3	

今後の課題

セルビア語は日常生活や手続き、友人との会話では困らない程度になりましたが、やはり大学のセルビア語での講義についていくのは非常に厳しかったです。日本ではセルビア語に触れられる機会がほとんどないので、自分でセルビア語の学習を継続していくことが今後の課題です。

直面した問題、日本で準備すべき、だったと感じたこと

手続き等は基本的に柔軟に対応してくれるので、日本で準備してなくて困ったと言うことは特にありませんでした。

セルビア語の学習をもう少し進めておきたかったです。話せば話せる分だけ、またセルビア語を使用する機会が増えるし、理解できればできる分だけ情報が得られてまた聞いたり読んだりする機会が増えます。最初の頃は本当に初歩だったのでなかなか様々な機会にアクセスすることもできず、セルビア語の授業も進度は非常にゆっくりなので結局自分で勉強するしかなく、もどかしい思いをしました。

帰国後

進路予定

未定

就職の場合：内定している あるいは 目指す業界

後輩へのアドバイス

とにかく情報が少ないので、わからなくて不安なこと、困ったことがあれば遠慮なくいつでも連絡して聞いてください。私にわかることがあればいくらかでも情報共有します。またベオグラードには外大から派遣されている日本語教師の方もいらっしゃるるのでその方に連絡を取るのもいいと思います。

<https://tufts-sgu.com/gjo/gjo-belgrade/>

留学先でも待っても誰も何も教えてくれないので、ビザ申請や授業登録のことは留学生担当課の方や授業の先生、学生等色々な人に相談しましょう。皆とても親切で優しいです。各学部にはšalterと呼ばれる学生受付があり証明書等を発行してくれます。また各学科に秘書さんがいるので、授業日程や時間割などでわからないことがあればその人に尋ねることもできます。

留学生向けのセルビア語コースを無料で受講できますが、受講したい人はあらかじめCenter for Serbian as a foreign languageのHPで登録しておく必要があります。

<http://www.learnserbian.fil.bg.ac.rs/>

今後学生から質問が出た場合、メールアドレスを伝えて可  
も良いですか？

### 基本情報

国名	その他
その他の国名（国名で「その他」を選択した場合）	セルビア
大学名	ベオグラード大学
その他の大学名（大学名で「その他」を選択した場合）	

### 所属

言語文化学部・国際社会学部・大学院を選択)	言語文化学部
各学生の専攻する地域言語一覧より選択	チェコ語
学年	3
留学時学年を選択	3

### 留学先

学部	文学部
留専攻	チェコ語

### 留学期間

開始	2018/10/1
終了	2019/6/30

### 留学前

留学の目的	セルビア語を習得すること。バルカン諸国の歴史、文化への知見を深めること。
-------	--------------------------------------

### 求められた語学力

英語TOEFL	
英語	特にレベルは関係なし
その他	
レベル	

### 情報収集方法

	友人
	HP
その他	埼玉大学、明治大学の留学体験記
参考になるHP	

### 留学準備

ビザ申請を始めた時期	10月
ビザ申請方法	ベオグラード大学の留学生課の人に紙をもらう。ビザの代理店に海外保険の英訳をセルビア語訳に変えてもらい、留学目的を書いた履歴書など必要書類を現地の警察署に行く。3週間~1か月ほどしたら取りに行く
航空券を準備した時期	7月
航空券準備方法	スカイスキナー
履修登録を始めた時期	4月
履修登録方法	ベオグラード大学へメールで応募する。留学が開始した後は単位交換したい科目を登録した紙を大学の学生課にもっていく
入寮申込みを始めた時期	7月
入寮申込み方法	留学生は寮に配属される。受け入れ許可書に寮の場所が書いてある。
住居探しを始めた時期	
住居探し方法	
保険に加入した時期	6月
保険加入方法	
予防接種を受けた時期	
予防接種の種類	
語学強化を始めた時期	4月
語学強化方法	「世界のことば」のセルビア・クロアチア語を履修
その他の準備を始めた時期	
その他の準備内容	

### 留学中

--

### 学年暦

10月  
セルビア人に手伝ってもらってバスの定期券、学生カード、ビザの申請をした。また、大学では学生課に行つて必要書類を出し、履修登録をして学生手帳をもらった。セルビア語の授業は、大学とは違う管轄のため、大学付属のセルビア語講座の事務室に授業に行きたい趣旨を伝える。

11月  
友人のセルビア人の学生達は中間テストで忙しくなつてきて、なかなか会いにくくなつた。時間があるうちに地方へ旅行したり、勉強に専念した。

12月  
大学の授業は12月31日までありますが、年末は実家に帰る人が多く授業がないことも多い。私はチェコ文化のテストが12月28日にあつた。

1月  
1月14日まで正月休み。大学は1月と2月はテスト期間で授業がないが、1月15日から語学センターは一週間だけ授業があつた。1月半ばに大使館の新年パーティーがあり、人脈を広げるのに役立った。

2月  
2月18日から第二セメスター開始。私はテストを早めに終わらせられたので、授業がない間、旅行にでかけた。

3月  
japanbowlという日本語を学んでいる人のためのクイズ大会があつた。また、春は週末にイベントがたくさんあるので、色々参加した。

4月  
中間テストが始まる時期。私の取ってる授業は期末試験のみだつた。4月26日から5月5日まではイースター休み。

5月  
5月1日は労働者の日でBBQをやるのがセルビアの伝統。5月の後半に日本語学科の送別会があり、見学させてもらった。また、5月24日に語学講座は授業が終わり、確認テストがあつた。

6月  
6月は授業がなくなり、試験期間に入る。6月4日にチェコ文化のテストがあり、6月9日にセルビア語の能力試験と学部で取ってるバルカンの歴史のテストがあつた。セルビア語の能力試験は対策が不十分で落ちたため、6月28日にノビサドでもう一度受けなおした。周りのセルビア人はテスト期間で忙しくなるため、なるべく早めにお別れ会の準備をしたほうがいい。

7月  
6月30日でビザが切れて寮を追い出されるため、一回周辺国に出て、もう一度セルビアに入りなおし、能力試験の証明書を受け取つて帰国した。

#### 留学生科目

科目名	セルビア語
使用言語	セルビア語
科目名	
使用言語	

#### 学部・大学院科目

受講	可
受講可→聴講のみ/単位取得を選択	単位習得

#### 学部・大学院科目

科目名	チェコの文化
使用言語	セルビア語
科目名	スラヴ言語の比較



食堂の評価	★★★★☆
食堂についてのコメント	量が多くて脂っこいです。選べますがメニューはほぼ一緒で、飽きてきます。ときどき当たりがあります。
図書館の評価	★★★★☆
図書館についてのコメント	大学付属の図書館はなく、カレメグダン公園の近く、またはサヴァ教会の近くに国立図書館があります。日本の図書館のように、自由に本棚から本を取り出して読んだり、本を借りて自宅にもっていくことはできません。カウンターに借りたい本を取り寄せてもらい、図書館の敷地内で本を読むという感じでした。また、学習室の席を予約しなければならず、かなり並びました。
インターネットの評価	★★★★☆
インターネットについてのコメント	eduroamのwifiが通っていますが、パソコンはなぜか繋げませんでした。地下のpiramidaというカフェは別のWi-Fiがあり、店員にパスワードを聞けば、すぐ繋がります。
売店・ブックストアの評価	★★★★☆
売店・ブックストアについてのコメント	教科書は高いので、コピーした教科書を使うのが主流です。大学の地下、または大学近くのkfcの隣のコピー屋さんで、印刷してもらいます。
大学のサポートの評価	★★★☆☆
大学のサポートについてのコメント	大学は全然サポートをしてくれないので、自分で色々な事務所に行き、情報収集する必要があります。セルビア人の友人にたくさん手伝ってもらいました。
全体の印象) 評価	★★★★☆
全体の印象) についてのコメント	留学生の受け入れ態勢がまだ整っていない感じがしました。設備もボロボロでときどき電気が止まったりします。

#### スケジュール

Weekday(放課後の過ごし方)	前半は毎日夜6時、後半は4時からセルビア語の授業が1コマあり、その前後にクラスの人々やセルビア人の友達を誘って、カフェに行った。たまに、日本語学科の部活動(読書)にも参加した。3回ほど高校の授業に訪問して、日本文化の紹介もやらせていただいた。
Weekend(休日の過ごし方)	セルビアの地方へ旅行したり、フェイスブックでチェックしたフードフェスティバルなどのイベントにでかけた。土曜日は日本語学科の部活動があることが多く、日本語でお喋りする練習に参加した。

#### おすすめスポット・旅行先など

冬はスケートとスキーが人気。

最近人気の観光地のgolubac要塞は個人で行きにくいので、ネットで見つけた、ドナウ川が見える丘でのランチ付きの旅行ツアーがかなり良かった。

基本的にセルビア人のためのツアーとなるが、Serbia4Youthという団体は週末に様々な地方への旅行を計画していて、安く参加できるのでおすすめ。

#### 目標

1	セルビア語B1合格
---	-----------

その成果 1



2

とにかく様々な場所に飛び込んで人脈を作る

その成果 2



3

卒業論文のテーマを決め、資料を集める

その成果 3



#### 今後の課題

セルビア語の維持と自分とバルカン地域との関わり方。日本だと、バルカン地域と関わる機会が少なく、それらの地域と関わる地域は限られており、まだまだ情報不足。

#### 直面した問題、日本で準備すべき、だったと感じたこと

セルビア語は出来たに越したことはありません。留学前に最低限ニューエクスプレスの文法と単語を丸暗記していきましょう。  
仲良くしてたセルビア人達は忙しい人が多くて、予定が合わなくて遊びにいけないことも多々あり、一人でさみしく感じることもありました。時期を見計うことと、たくさん人脈を持って、色々な方と遊ぶようにするのが大事です。

帰国後

#### 進路予定

就職

就職の場合：内定している あるいは 目指す業界 コンサルタントや商社など、幅広く海外事業を手掛けている会社

#### 後輩へのアドバイス

その他の情報として、simカードはプリペイド式のtelenorの会社を使ってました。キオスクや携帯ショップで携帯番号を見せればチャージできます。また、学食カード、バスの定期は月始めに更新する必要があります。セルビアのバスのアプリは 아이폰だとダウンロードできませんが、その代わりに、moovitのアプリが役に立ちます。  
持ち物は、雪が多くてかなり寒いので、ヒートテックなどのインナーウェアをたくさん準備してください。タバコ大国なので、においが気になる方は消臭剤を日本から持ってくるといいです。

セルビアは「なんとかなる」国です。色々手続きなどが上手くいかないことがありますが、最終的にはなんとかなりました。また、授業が全部セルビア語で大変でしたが、教授達は留学生に優しいので、かなり配慮してくれます。授業はなるべく録音しておいて、テストなどの大事な情報などはセルビア人の友人に通訳してもらったり、ノートを貸してもらおうなどして、たくさん助けられました。一人では到底生きていけないので、たくさんの人に頼って、たくさんお礼して、人脈を広げてってください。

また、暇な時間が多いので、とにかく外出して、色々な経験をしましょう。フェイスブックのイベントをよくチェックすると良いと思います。私はFacebookで見つけた、センター街で開催されるランゲージカフェのイベントに通って、セルビア語の練習をしました。また、物産展のイベントにも行って、セルビアの特産品を見たり、amsamble koloという民族舞踊団体の公演を見に行きました。

セルビアには、セルビア在住歴の長い方もいらっしゃいます。セルビアの大学に正規で留学してる日本人学生や「せるびあんチャンネル」というyoutuberをやっている方、通訳者さん、大使館の方、jicaの方など、様々な情報を教えてくれるので、住む上で心強かったです。

セルビアはゆったりして温かい国なので、次に留学する方には、ぜひ人との縁を大切に、楽しんでいただけたらと思います。

今後学生から質問が出た場合、メールアドレスを伝えて可  
も良いですか？